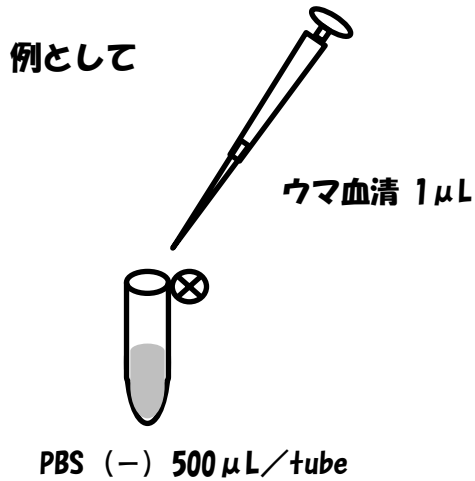


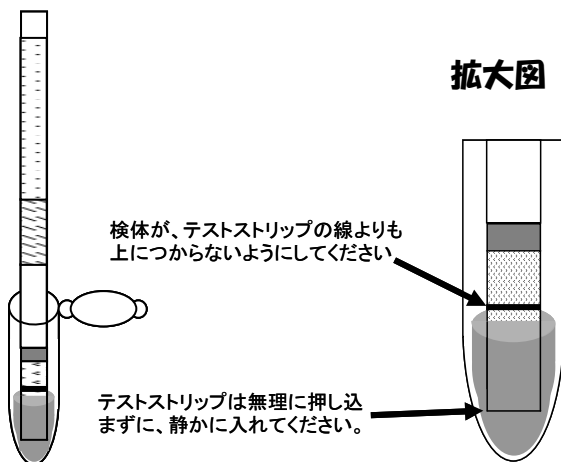
ウマ血清中SAA測定キット使用方法

ウマ血清を PBS (-) 溶液にて 500 倍に希釈します



- * ウマ血清を500倍希釈します。
- * PBS溶液は調整されても市販品でも構いません。
- * そのままご使用できる
「血清希釈溶液, code:SAA-buf」もございます。
- * 生理食塩水でもご使用可能です。
ただし、若干感度が落ちるようです。
ご使用の際はご注意ください。
- * SAA濃度が濃い場合は、更に希釈すると良いです。
希釈した溶液をさらに10倍希釈してご使用いただくと高濃度でも測定ができます。
- * 全血を用いても測定可能です。
その際は濃度が約1/2になるとお考えください。

テストストリップを希釈した溶液に浸します



- * 液面が黒い線を超えない様に浸します。
- * 10分程で判定ができます。
気温が低い時は反応時間を長くしてください。
- * 判定については色見本をご使用ください。
- * SAA濃度が濃い場合は、希釈率を上げてください。

詳しくは付属の取扱説明書を良くお読みください